

# 稲作だより

## ～ 第8号 ～

【発行】 村山総合支庁北村山農業技術普及課 TEL0237-47-8631

**出穂は2～4日早い見込み 適期適量の穂肥施用を!!**  
**中干し後は「飽水管理」「間断かん水」で根の活力を維持!!**

表1 7月10日現在の生育状況 (作柄診断圃、農業技術普及課調べ)

地域 品種	年次	7月10日			
		草丈 (cm)	莖数 (本/m <sup>2</sup> )	葉数 (枚)	葉色 (SPAD値)
尾花沢市 尾花沢 はえぬき	本年	58.5	653	10.5	41.4
	前年	52.2	496	10.1	37.2
	平年	57.2	584	10.3	41.1
	平年比・差	102	112	+0.2	+0.3
村山市 河島 つや姫	本年	65.1	720	11.0	44.8
	前年	55.4	497	10.2	38.7
	平年	54.5	556	10.0	40.6
	平年比・差	119	129	+1.0	+4.2
東根市 蟹沢 雪若丸	本年	51.2	983	10.9	44.3
	前年	56.8	696	10.2	42.1
	平年	54.2	722	10.7	42.9
	平年比・差	94	136	+0.2	+1.4

【全般的な傾向】(平年比)

草丈：長い  
 莖数：多い  
 葉数：並み～多い  
 葉色：並み～濃い

## 1 適期適量の穂肥

中干しを終了し、穂肥は遅れず適期に、適量を施用しましょう。

表2 各品種の穂肥の時期と施用量の目安(平坦)

品種	N施肥量 (kg/10a)	施肥時期	追肥時の葉色		出穂期(平坦) 予測	穂肥適期(平坦) 予測
		出穂前日数	葉色板	SPAD		
ヒメノモチ	2.0以内	25日	5.0	40	7/30 ~ 8/1	7/5 ~ 7/7
あきたこまち (中山間)	2.0	20日	4.8	38	8/2 ~ 8/4	7/13 ~ 7/15
山形95号	2.0	25日	4.9	39	8/1 ~ 8/3	7/7 ~ 7/9
ひとめぼれ	1.5	20日	4.7	37	8/1 ~ 8/3	7/12 ~ 7/14
はえぬき	1.0～2.0	25日	4.8	37	8/2 ~ 8/4	7/8 ~ 7/10
雪若丸	1.5以内	25日	5.1	41	8/2 ~ 8/4	7/8 ~ 7/10
つや姫	1.0～1.5	30日	4.7	37	8/7 ~ 8/9	7/8 ~ 7/10

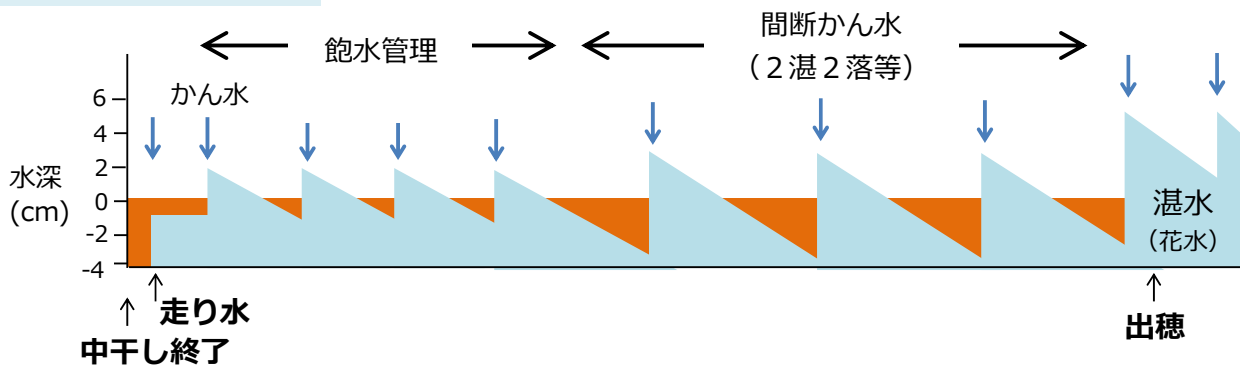
※ 中山間の穂肥適期は平坦の2～3日後になります。

## 2 「飽水管理」「間断かん水」で根の活力維持

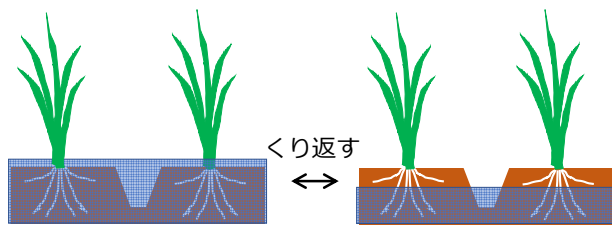
- ・穂肥施用後は、飽水管理（土壌表面の足跡に水が残る程度）を行います。その後は間断かん水に移行し、根をしっかりと張らせながら根の活力を維持しましょう。水をためっぱなしにすると土壌の還元が進んで根へのダメージが大きくなります。

水管理を効率的かつ容易にするため、作溝はしっかり掘りましょう。

### 水管理のイメージ



### 【飽水管理のイメージ】



水深 1~2cm に入水

田面マイナス 1~2cm 程度に減水



飽水管理の様子

地表（田面）に水がないが、くぼみには溜まっていて、土壌が常に湿潤状態に保たれている

地域全体に用水が行き渡るように関係者でよく話し合い、限りある用水を効率的に利用しましょう。  
かけ流し厳禁！

## 3 斑点米カメムシ類対策・葉いもち対策の徹底

- ・斑点米カメムシ類の発生は多く、7月2日に注意報が発表されています。特にイネ科雑草が繁茂している畦畔、農道周辺では発生が多いので、地域ぐるみで一斉草刈を徹底し、斑点米カメムシ類の生息密度を下げましょう。
- ・水田内のノビエ、イヌホタルイ等でも斑点米カメムシ類が増殖しやすいので、水田内に残った雑草対策も必要です。残草処理除草剤は使用時期（ステージや収穫前日数）に注意して使用しましょう。
- ・ほ場をよく見回り、葉いもちの早期発見、早期防除を徹底しましょう。

◎**熱中症・農作業事故に注意！** 気温の高い日が続きます！水分補給と休憩をこまめに取しましょう。